

A. 日 時 2016年2月24日(水曜日) 17時30分～19時30分

B. 場 所 本会会議室

C. 出席者 松本主査、他7名

D. 提出資料 (提出委員名も記入して下さい)

No. 09-01 : 第8回 性能評価法検討WG 議事録(案)

No. 09-02 : 環境工学部門一パネルディスカッション

No. 09-03 : 居住性能評価指針・同解説 目次案

No. 09-04 : 建築物の振動に関する居住性能評価指針 その1

No. 09-05 : 建築物の振動に関する居住性能評価指針 その2

No. 09-06 : 居住性能評価指針改訂小委員会 議事録(案)

No. 09-07 : 「評価指針」の内容について(案)

E. 審議事項

1. 議事録確認

資料 No. 08-01 「第8回 性能評価法検討WG 議事録(案)」について松本主査より報告

→ 「3. 次回以降の課題」に SWG の設置検討等について追記

→ 承認された

2. 議論

A) SWG の設置について議論

→ 本 WG の下への水平 SWG、鉛直 SWG の設置およびメンバーについて 3/22 の小委員会で報告する

鉛直 SWG メンバー : (主査)横山、松本、井上、富田

水平 SWG メンバー : (主査)石川、松本、鈴木、新藤、久木

→ 4 月以降、企画刊行運営委員会下の小委員会にも、WG、SWG を設置する

B) 資料 No. 09-02 「環境工学部門一パネルディスカッション」について横山委員より報告

※ 今夏の大会にて新指針に関する PD 開催申請(4/15 〆切)の内容について報告

→ 7/4 の資料〆切に向けて WG の活動を進める必要がある

→ 目次案としての「定常的/非定常的」と「鉛直/水平」の切り分けについては

主題②「評価指針の枠組み」で説明する

→ WG としては申請予定の内容について承認。次回の小委員会で報告する。

C) 資料 No. 09-03 「居住性能評価指針・同解説 目次案」について横山委員より報告

- 現行の指針の「応答評価の方法」の内容は、設計指針の範疇として取り扱うよう調整する
- 水平との関係性、整合性も含めて、小委員会で議論する

D) 資料 No. 09-04 「建築物の振動に関する居住性能評価指針 その1」について石川委員より報告

※ 構成について

- 評価指標のグラフが、曲線的な水平、直線的な鉛直で統一感がなく議論が必要
- 適用範囲や基本概念については総則として取りまとめてはどうか
- 評価値の導出方法（分析方法や再現期間など）については基本概念には入れず、設計指針の範疇として取り扱うか調整する
- 今回のWGの議論を踏まえて小委員会までに資料を更新する

E) 資料 No. 09-04 「建築物の振動に関する居住性能評価指針 その2」について石川委員より報告

※ 回帰曲線の求め方について

3. 次回以降の課題

- ※ 次回小委員会で提示する資料を松本主査にて取りまとめる。資料 No. 09-03 を横山委員が、資料 No. 09-04 を石川委員が送付する。

次回の当委員会は、2016年4月13日（水曜日）18時00分より本会会議室で開催します。

資料を提出される方は、あらかじめ準備(9部)されるか、もしくは2日前までに本小委員会のオンラインストレージまでアップロードお願いいたします。